

所在地 神戸市中央区港島中町4-6

建築主 神戸市

設計者 神戸市住宅局営繕部
(株)伊藤喜三郎建築研究所
株式会社 日建設計

施工者 株式会社 大林組
戸田建設株式会社
東急建設株式会社

竣工 昭和55年11月

location Kobe City

owner Kobe City

architects Kobe Municipal Housing Bureau
Kisaburo Ito Architects & Engineers
Nikken Sekkei, planners, architects and engineers

contractors Ohbayashi-Gumi, Ltd.
Toda Construction Co., Ltd.
Tokyu Construction Co., Ltd.

completion date November, 1980

概要

建築概要

敷地面積 49,729㎡
建築面積 7,361㎡
延床面積 59,535㎡
構造規模 鉄骨造, 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下1階, 地上12階 (1,000床)

仕上げ概要

外装 屋根: エチレン, プロピレンゴム系シート防水 外壁: ホーロー鋼板カーテンウォール
建具: アルミサッシュ (病室は二重ガラスブラインド内蔵型)
内装 一般 床: PVCシートまたはカーペット
壁: 石膏ボード二重貼り樹脂系ペイント 天井: 岩綿吸音板/手術室 床: PCVシート 壁: メラミン焼付け塗装鋼板 天井: メラミン焼付け塗装鋼板

設備概要

衛生 給水: 飲用水, 雑用水2系統 給湯: 中央方式による全館給湯, 貯湯槽9,000ℓ 排水: 検査および伝染病棟系は処理槽經由後公共下水道へ放流 R I排水は廃液を貯留し, 減衰, 希釈後排水
空調 熱源: ターボ冷凍機380トン2基, 吸収式冷凍機560トン2基, スクリュー式ヒートポンプ冷凍機350トン2基 炉筒煙管式蒸気ボイラー9.6トン3基 空調方式: 単一ダクト方式およびファンコイルユニット
医療ガス 酸素, 笑気, 窒素, 圧縮空気, 吸引, 余剰ガス吸引
昇降機 エレベーター: 乗用10基, 寝台用4基
消火 スプリンクラー, 消火栓, 消防隊専用栓, ハロゲン化物消火

小堀 鐸二 Takuji Kobori
佐野 正一 Shoichi Sano
田村 真二 Shinji Tamura

神戸のポートアイランドは既存市街地の沖合につくられた人工島である。ここには世界有数の規模をもつコンテナ基地があり、中央部には国際性とファッション性を盛りあげた都市づくりが進められている。

アイランド中央部には既存市街地と結ぶ新交通システム「ポートライナー」が循環し、都市サービス地区にホテル、国際会議場、商品展示場などの大型の公共建築物が建ち並んで新しい都市景観を形成している。その中で市立中央市民病院は12階建てのひとつ目立つ存在である。供用開始以来一年余り、130万市民の広地域医療の基幹病院としてすでに安定した信頼と期待を集めてフルの活動状態にある。

大正13年創設されたこの病院が地域医療に果たしてきた功績は輝かしい。それだけにポートアイランドへ移転する市の方針を受けて、市および病院の当事者たちが設計者の協力によって新病院の構想にかけた意気込みと苦心がどれほど大きかったことか

想像に難くない。財政の制約と埋立地の技術的制約下で市の英断と関係者たちの大きな努力は称賛に価する。

新病院の計画に当り、病院当局と設計者は計画の与条件を根本的に検討し、地域の総合医療体系を見直し、最高医療水準により重症または急性期患者を主たる対象とした効率のよい中央病院とするために、徹底した機能集約型の新しい病院形式をつくりだすことに成功した。新病院の数多い特色のうちでも、ナースステーションを囲む看護単位による病床計画、構造計画と設備計画の融合による大規模な搬送システムの導入、コンパクトな計画に伴う将来の拡充スペースとして予め10%程度の余裕をもっていること等がとくに目立ったものとしてあげられる。こうした特色は医療の高度化と総合化を目指した病院の新システム開発の成果であり、病院計画上示唆多いことが評価されよう。

建物はG L以下40mの安定地盤に達する

hospital was a success. Their fruitful efforts deserve all the more praise since the hospital was built under financial and political limitations and in a place where construction was not easy. After a review of the conditions laid on the plan and of the general regional medical system, hospital authorities and designers decided to pursue a course of thoroughgoing functional concentration in a hospital devoted to giving the finest possible medical care mainly to the gravely ill and to emergency cases. Of the many outstanding characteristics the hospital displays, some deserve special mention: patient planning on the basis of nurse units and nurse stations; introduction of a large-scale transport system made possible by total separation of structural and equipment planning; possibility of future expansion by as much as 10 percent because of compact planning. Therapy consolidation and sophistication made possible the development of this new system and is certain to suggest much that will be of great value to hospital design in the

杭基礎に支えられた地下1層、地上設備階2層をふくむ13層の計画で、構造上の安定のため平面は縦横対称形とし、地上部分は鉄骨造大スパン方式を採用している。着工前10mの盛土載荷によって埋土層と軟弱地盤の圧密沈下を2年間促進したのち、排土して建築工事に着手している。埋立て後の経過年数の若い埋立地で大規模な建築を行なうために地盤対策と建物の構造計画には外部の有識者をふくめた関係者間で慎重かつ積極的な協議を経てこの決定に達した。

建築工事は完成まで2年5ヵ月を要した。6万㎡に及ぶ高層大規模で複雑な工事を伴う期間としては多忙をきわめた。ことにこの工事の時期「ポートピア81」博覧会の建設時期と重なったので施工者として工程の維持に多大の苦心を要したところである。別途工事、医療機器の設置等をふくめてすべて施工者を中心として調整され、周到な施工により期日どおりに設計意図を十分に実現し得たことは特筆すべきであろう。

future.

With foundations extending to a stable bed forty meters below ground level, the hospital has one basement and thirteen stories, including a two-level rooftop equipment tower. The above-ground levels employ a large-span, steel-frame structure. Horizontal and vertical symmetry are employed for the sake of structural stability. Before construction started, ten meters of earth were piled on the site and allowed to stand there for two years to stimulate pressurized settling of the reclaimed land with the weak natural ground base. The earth was moved before work started on the actual construction. Tightly coordinated efforts on the part of people working with the production and of outside specialists as well were necessary to erect a large building on a piece of recently reclaimed land. In spite of the size (60,000 square meters) and complexity of the building, the project was completed in 2 years and 5 months.

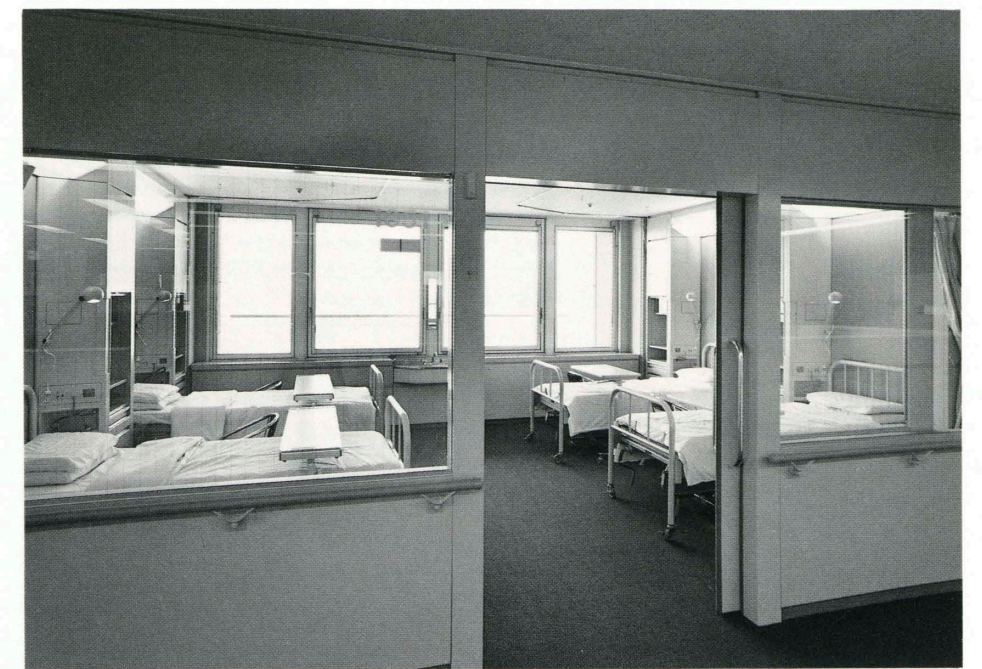
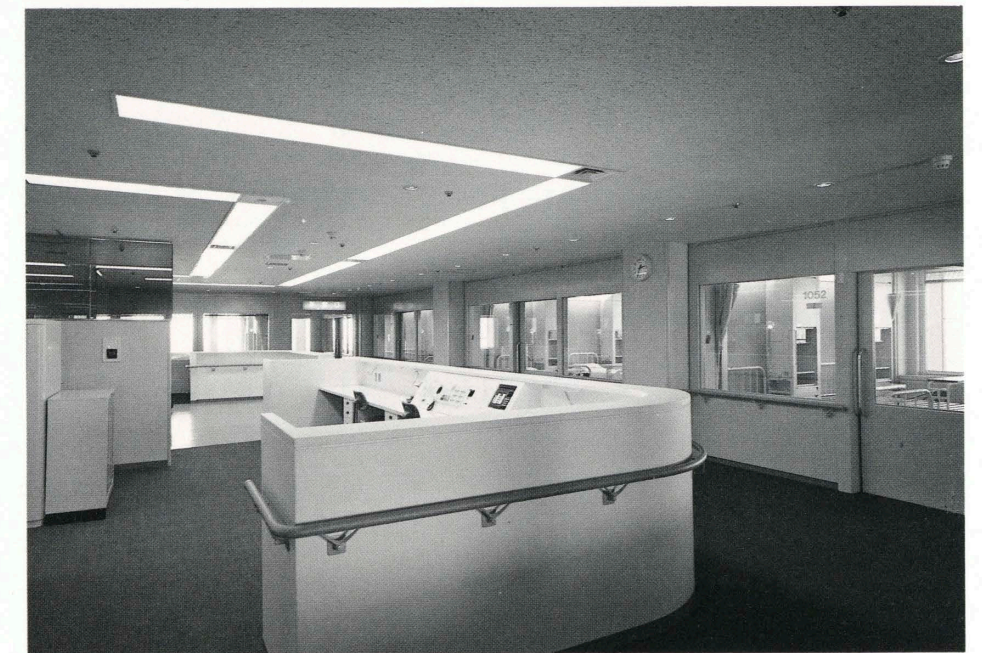




上：上空より見る
左：全景
右：正面玄関

top: Aerial view
left: General view
right: Main entrance and the bridge connected with the station





上：中央待合ホール
左：外来診療待合ホール
右真上：標準病室
右真中：ナースステーションより病室を見る
右真下：無菌手術室

top: Central waiting hall
left: Reception for new patients
right top: Standard-type ward
right middle: View of the ward from the nurse station
right: Operating room

